

## 枝

## ニワナナカマド

バラ科

使用  
部位

季節

春

夏

入手  
困難流通  
量(少)

## 池坊

使用量	(少ない)
使用時期(お稽古)	花の咲くごく短い時期のみ、使用する
特徴	お稽古で使用することはほぼ無い。

## 小原流

この流派でよく使う種類	ホサキナナカマド 別名チンシバイ
使用量	(多い) 2~3回
使用時期(お稽古)	6~8月
使用時期(試験)	6~8月
本数	3~4本
葉、枝	80~110cm位
花	蕾がある状態から咲き始めたもの
特徴	咲き始めて蕾が白く上がっている頃が最も美しい。蕾だけの時は水が下がり、すぐ黒くなって使いたくない。

## 龍生流 \*龍生派では古は古典花、自は自由花を指します。

使用量	(中程度) 自:1/5クラス年1回 古:2/5クラス年1回 写真撮影、花展
使用時期(お稽古)	古:4~5月
使用時期(試験)	自:4~10月
本数	自:任意 古:約8本
葉、枝	70~80cm
特徴	春の新緑、秋の紅葉として楽しめる

## 生産者情報

産地名	地域	連絡先/担当	備考
黒沢屋 黒沢充雄	埼玉県秩父郡小鹿野町		